

ブルークロス 足踏式吸引器 操作説明動画 完成のご案内

平素より弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

足踏式吸引器につきましては、これまで販売店様や病院・施設・在宅介護のご家族様より、「実際の操作方法を動画で見たい」「吸引力の目安が分かる映像があると説明しやすい」といったご要望を数多くいただいております。

このたび、そのご要望にお応えし、足踏式吸引器の操作説明動画（約 2 分）を作成いたしました。
本製品は、停電時や災害時など電源が使用できない状況でも吸引を行うことができる足踏式吸引器です。

万一の災害に備え、日頃から正しい操作方法をご確認いただくことが重要と考えております。

【動画でご確認いただける内容】

- 使用前の準備
- 正しい操作方法・踏み方
- 吸引開始までの流れ
- 踏む回数による吸引力の目安（1 回・2 回踏んだ際の陰圧の違い）

【販売店様へのお願い】

病院・診療所・介護施設・訪問看護ステーション・医療的ケア児支援機関・在宅でご利用のお客様へ製品をご紹介いただく際には、ぜひ本動画をご案内くださいますようお願いいたします。
動画をご覧いただくことで、紙面だけでは伝わりにくい操作方法や吸引力を映像でご確認いただけるため、製品への理解がより深まります。また、停電や災害への備えとして足踏式吸引器の活用をご提案いただく際にもぜひご利用ください。

【製品チラシもあわせてご利用ください】

本案内には、足踏式吸引器の製品チラシもご用意しております。
製品をご提案いただく際には、動画と製品チラシをセットでご案内いただくことで、製品特長や使用方法をより分かりやすくお伝えいただけます。

【操作説明動画】

約 2 分でご覧いただけます。

【QR コード】

動画 URL : <https://youtu.be/P9DuJ02QMEk>



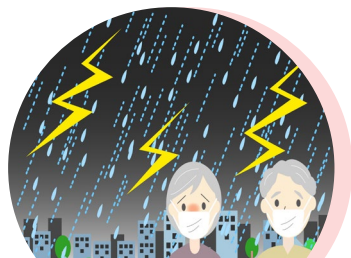
今後も販売店様の営業活動に役立つ資料や情報提供に努めてまいります。
引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社ブルークロス・エマージェンシー

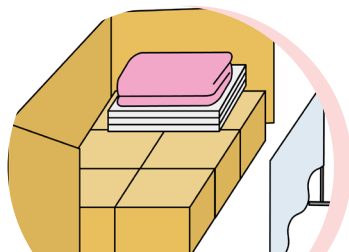
営業部

TEL : 03-3815-2220

吸引を行うすべての方へ。 停電・災害時を想定した“吸引ケアの備え”を提案します



ご自宅・病院・施設内
での予期せぬ停電



長引く停電での
吸引ケアの対応

「停電＝吸引不能」にならないため
電源喪失を想定した吸引ケアの
備えとして“電源不要タイプ”の
“足踏式吸引器”をご紹介します。

- ・足踏み式吸引器は、電気を使わずに動作可能。災害時の**長引く停電**や電源喪失時でも、吸引ケアを支えます。
- ・停電時や外出先、避難時など、**電動式吸引器が使用できない場面における備え**としてご提案いたします。

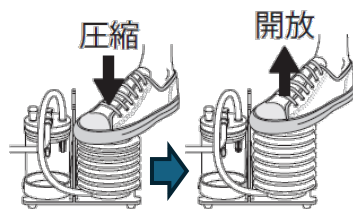
ブルークロスフットサクションポンプ FP-300

販売から40年以上の実績。東日本大震災以降も選ばれ続けている、信頼のロングセラー吸引器です。
災害時の備えとして、多くの医療・福祉現場で採用されています。

電源不要の『足踏み式 吸引器』



慌てずに“しっかり踏む”
が、ポイントです！



吸引ポンプを足で圧縮した後、吸引ポンプの
復元力でポンプ内は負圧になります。



電源は使いません

最大吸引流量：25L/min

>>> 電動式吸引器並みの吸引力

販売名	ブルークロスフットサクションポンプ
型式	FP-300
最大吸引圧	-40kPa (-300mmHg)
最大吸引量	25L/min
吸引瓶容量	300mL (ポリカーボネイト製)
寸法	W190×D100×H170 mm
質量	950g
付属品	吸引チューブ (1.5m)
JANコード	4562168640017

商品コード：1310010

希望小売価格：25,000円（税別）

医療機器承認番号：22000BZX01317000

医療機器分類：管理医療機器（クラスⅡ）

本品（吸引ポンプ・ゴムキャップ）は天然ゴムを使用しています。ご使用前に取扱説明書を必ずお読みください

お問い合わせ先



BLUE CROSS
for your Breath Cure
すべては呼吸治療のために

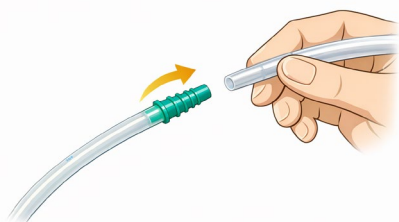
足踏式吸引器の使い方

停電時や災害時でも使用できる電源不要の吸引器です。
普段は電動式吸引器を使用し、停電時や電源が使用できない場合のバックアップ用としてご使用ください。

【基本の使用方法】

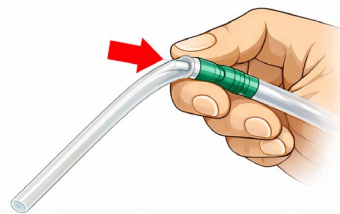
足踏式吸引器は吸引ボトルを陰圧（真空状態）にすることで吸引を行います。

1 カテーテルを準備



吸引チューブの先に
吸引カテーテルを接続します。

2 吸引カテーテルを折り曲げる



吸引カテーテルを軽く折り曲げて
空気の流入を止めます。

3 蛇腹管を2～3回踏む



1回踏む
→ 約 **-20kPa**
2回踏む
→ 約 **-30kPa**

*吸引圧力は吸引ボトルが
空の状態で測定した参考値です。

蛇腹管を踏んで吸引ボトルを陰圧にします。
*成人・小児ともに吸引可能です。

4 吸引を開始



吸引カテーテルを開放すると
吸引が開始されます。

ポイント

最初に2～3回踏むだけで陰圧が作れます。
吸引中に踏み続ける必要はありません。

吸引性能

吸引流量：25 L/min
最大吸引圧：-40 kPa

▶ 動画で使い方を確認



QRコードを読み取ると、
基本的な使い方や吸引力の
目安を動画で確認できます。

【参考情報について】

本資料に記載している吸引方法は、製品の使用イメージを理解していただくための参考情報として掲載しています。

吸引処置は医療行為に該当するため、具体的な手技や実施方法については
医師・看護師等の医療従事者の指導に従ってください。

本資料は吸引処置の方法を指導することを目的としたものではありません。